

特別企画： 広島県 女性登用に対する企業の意識調査（2023年）

女性管理職の割合は8.0%、2連続で上昇

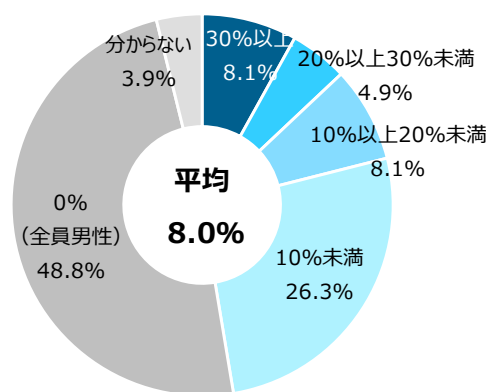
政府が目指す「30%」の達成には多くの課題も

はじめに

生産年齢人口の減少に加え、多様性がますます重要視されている現代社会において、女性活躍・男女共同参画は重要なテーマとなっている。なかでも、職場における女性の活躍推進は企業価値の向上のほか、多様な視点によるイノベーションの創出が期待できる。政府は女性管理職の割合を20年代の可能な限り早期に30%程度となることを目指している。また、2023年6月に決定された「女性版骨太の方針2023」では、プライム市場に上場する企業の女性役員の割合を2030年までに30%以上にする目標を掲げたほか、2022年7月から従業員数301人以上の企業を対象に義務化されている男女間の賃金格差の情報開示を、101人以上の企業を対象を拡大することを検討するなど、政府は女性の能力を十分に発揮できる雇用環境づくりに向けてさまざまな強化策を打ち出している。

帝国データバンクでは、女性登用に対する現状と今後の対応などの考え方について意識調査を実施し、広島支店で広島県の調査結果をまとめた。女性登用に関する調査は、2022年7月に続き11回目。調査期間は、2023年7月18日～31日。調査対象は広島県に本社を置く企業763社で、有効回答企業数は285社（回答率37.4%）。

■女性管理職の割合



調査結果（要旨）

- 女性管理職の割合（平均）は8.0%、2年連続で上昇
 管理職の割合「30%以上」が2年連続で増加し、8.1%に上昇
- 女性管理職、「今後増加する」は32.3%、前回調査から0.7ポイント低下
 「変わらない」は41.8%、「減少する」は1%を下回る
- 女性活躍推進策、「性別に関わらず成果で評価」が57.2%でトップ
 「男女平等」「女性にとって働きやすい環境づくり」に関する項目が上位に

1. 女性管理職の割合は 8.0%、2年連続で上昇

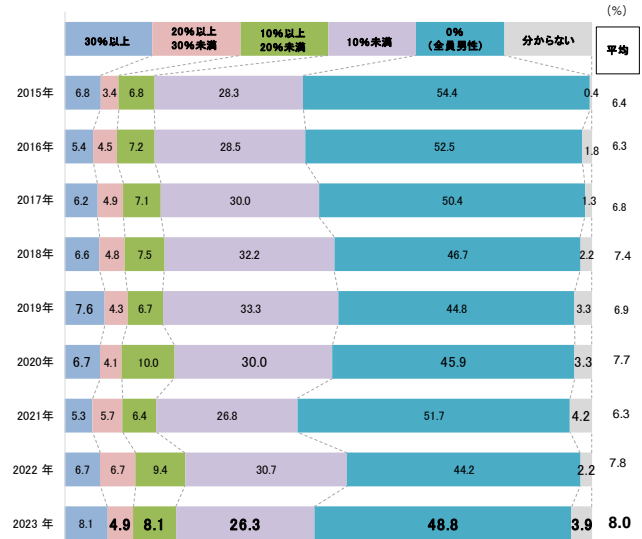
自社の管理職（課長相当職以上）に占める女性の割合を尋ねたところ、全体での女性管理職の割合（平均）は8.0%となり、前回調査7.8%）を0.2ポイント上回った。2年連続で上昇し、比較可能な2015年以降で最も高くなった。

割合別でみると、「0%（全員男性）」と回答した企業が285社中139社、構成比48.8%で最多となった。次いで、「5%未満（0%を除く）」が17.5%（50社）で続き、「5%以上10%未満」（8.8%・25社）と合わせると、女性管理職が「10%未満（0%を含む）」の企業は全体の75.1%（214社）にのぼった。「10%以上20%未満」が8.1%（23社）、「20%以上30%未満」が4.9%（14社）だった。政府が目指す「30%」では、「30%以上50%未満」が4.6%（13社）、「50%以上70%未満」が2.8%（8社）、「70%以上100%未満」が0.4%（1社）、「100%（全員女性）」が0.4%（1社）で、合計8.1%（23社）となり、2年連続で上昇した。しかし、比較可能な2015年以降で、「30%以上」は連続して1割未満となった。

前回の2022年調査と比較すると、「10%未満（0%を含む）」では、2022年調査（74.9%）より0.2ポイント上昇し、2年ぶりに前回調査を上回った。一方、「30%以上」では、前回調査（6.7%）より1.4ポイント高くなり、2年連続で前回調査を上回った。

全国との比較では、「10%未満（0%を含む）」では『全国』（71.0%）を4.1ポイント上回った。また、「30%以上」では『全国』（9.8%）を1.7ポイント下回った。なお、女性管理職の割合（平均）では、『全国』（9.8%）を1.8ポイント下回った。

■女性管理職の割合



注：2023年の母数は有効回答企業285社、2022年は267社

■女性の割合（管理職）

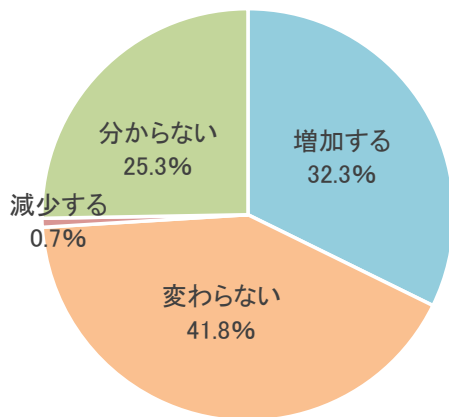
	（構成比%、カッコ内社数）											合計	平均女性管理職割合	
	30%以上	100% (全員女性)	70%以上100%未満	50%以上70%未満	30%以上50%未満	20%以上30%未満	10%以上20%未満	10%未満	5%以上10%未満	5%未満	0% (全員男性)			分からない
全国	9.8 (1,107)	0.7 (77)	0.8 (89)	3.3 (370)	5.1 (571)	6.4 (721)	8.6 (971)	25.9 (2,918)	9.3 (1,053)	16.6 (1,865)	45.1 (5,086)	4.1 (462)	100.0 (11,265)	9.8
広島	8.1 (23)	0.4 (1)	0.4 (1)	2.8 (8)	4.6 (13)	4.9 (14)	8.1 (23)	26.3 (75)	8.8 (25)	17.5 (50)	48.8 (139)	3.9 (11)	100.0 (285)	8.0
大企業	2.2 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	2.2 (1)	0.0 (0)	2.2 (1)	11.1 (5)	55.6 (25)	6.7 (3)	48.9 (22)	28.9 (13)	0.0 (0)	100.0 (45)	5.3
中小企業	9.2 (22)	0.4 (1)	0.4 (1)	2.9 (7)	5.4 (13)	5.4 (13)	7.5 (18)	20.8 (50)	9.2 (22)	11.7 (28)	52.5 (126)	4.6 (11)	100.0 (240)	8.5
うち小規模	12.3 (10)	1.2 (1)	0.0 (0)	2.5 (2)	8.6 (7)	6.2 (5)	2.5 (2)	6.2 (5)	2.5 (2)	3.7 (3)	61.7 (50)	11.1 (9)	100.0 (81)	9.4
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	66.7 (2)	0.0 (0)	100.0 (3)	8.3
金融	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	33.3 (1)	33.3 (1)	33.3 (1)	0.0 (0)	33.3 (1)	33.3 (1)	0.0 (0)	100.0 (3)	5.8
建設	3.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	3.3 (1)	3.3 (1)	3.3 (1)	10.0 (3)	3.3 (1)	6.7 (2)	76.7 (23)	3.3 (1)	100.0 (30)	3.2
不動産	7.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	7.1 (1)	7.1 (1)	7.1 (1)	7.1 (1)	7.1 (1)	0.0 (0)	57.1 (8)	14.3 (2)	100.0 (14)	7.3
製造	4.7 (4)	1.2 (1)	0.0 (0)	1.2 (1)	2.4 (2)	2.4 (2)	8.2 (7)	40.0 (34)	12.9 (11)	27.1 (23)	40.0 (34)	4.7 (4)	100.0 (85)	6.6
卸売	4.4 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	1.5 (1)	2.9 (2)	5.9 (4)	8.8 (6)	30.9 (21)	11.8 (8)	19.1 (13)	47.1 (32)	2.9 (2)	100.0 (68)	6.4
小売	25.0 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	15.0 (3)	10.0 (2)	5.0 (1)	10.0 (2)	15.0 (3)	5.0 (1)	10.0 (2)	45.0 (9)	0.0 (0)	100.0 (20)	16.4
運輸・倉庫	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	15.4 (2)	46.2 (6)	23.1 (3)	23.1 (3)	38.5 (5)	0.0 (0)	100.0 (13)	4.6
サービス	18.4 (9)	0.0 (0)	2.0 (1)	6.1 (3)	10.2 (5)	8.2 (4)	6.1 (3)	12.2 (6)	0.0 (0)	12.2 (6)	51.0 (25)	4.1 (2)	100.0 (49)	13.3

注1：網掛けは、広島以上を表す
注2：母数は有効回答企業1万1,265社、広島は285社

2. 女性管理職の割合、「今後増加する」は3割超える

現在と比較して女性管理職の登用は今後どのように変わるかを尋ねたところ、割合が「増加する」と回答した企業は285社中92社、構成比32.3%となり、前回調査（33.0%）から0.7ポイント低下した。また、「減少する」と回答した企業は2社（0.7%）となり、前回調査（1.5%）から0.8ポイント低下し、女性管理職が増える傾向にあることが分かった。「変わらない」と回答した企業は119社（41.8%）となり、前回調査（41.9%）から0.1ポイント低下した。

■現在と比べた今後の女性管理職の割合



(構成比%、カッコ内社数)

	増加する	変わらない	減少する	分からない	合計
全国	32.9 (3,706)	41.6 (4,685)	1.0 (110)	24.5 (2,764)	100.0 (11,265)
広島	32.3 (92)	41.8 (119)	0.7 (2)	25.3 (72)	100.0 (285)
大企業	48.9 (22)	33.3 (15)	0.0 (0)	17.8 (8)	100.0 (45)
中小企業	29.2 (70)	43.3 (104)	0.8 (2)	26.7 (64)	100.0 (240)
うち小規模	23.5 (19)	43.2 (35)	0.0 (0)	33.3 (27)	100.0 (81)
農・林・水産	33.3 (1)	66.7 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (3)
金融	66.7 (2)	33.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (3)
建設	23.3 (7)	56.7 (17)	0.0 (0)	20.0 (6)	100.0 (30)
不動産	21.4 (3)	50.0 (7)	0.0 (0)	28.6 (4)	100.0 (14)
製造	30.6 (26)	31.8 (27)	1.2 (1)	36.5 (31)	100.0 (85)
卸売	35.3 (24)	45.6 (31)	1.5 (1)	17.6 (12)	100.0 (68)
小売	30.0 (6)	60.0 (12)	0.0 (0)	10.0 (2)	100.0 (20)
運輸・倉庫	46.2 (6)	30.8 (4)	0.0 (0)	23.1 (3)	100.0 (13)
サービス	34.7 (17)	36.7 (18)	0.0 (0)	28.6 (14)	100.0 (49)

注1: 網掛けは、広島以上を表す

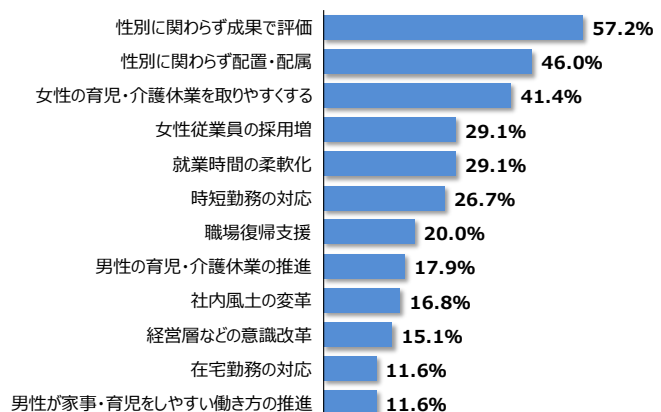
注2: 母数は有効回答企業1万1,265社、広島は285社

3. 女性活躍推進策、「性別に関わらず成果で評価」が57.2%でトップ

女性の活躍推進のために自社で行っていることについて尋ねたところ、「性別に関わらず成果で評価」と回答した企業が285社中163社、構成比57.2%となり、最も高かった（複数回答、以下同）。次いで、「性別に関わらず配置・配属」が46.0%（131社）、「女性の育児・介護休業を取りやすくする」が41.4%（118社）となり、それぞれ4割を超えた。以下「女性従業員の採用増」「就業時間の柔軟化」

（29.1%・83社）、「時短勤務の対応」（26.7%・76社）、「職場復帰支援」（20.0%・57社）がそれぞれ20%を超えた。上位には『男女平等』『女性にとって働きやすい環境づくり』に関する項目が入り、「男性の育児・介護休業の推進」（17.9%・51社）、「男性が家事・育児をしやすい働き方の推進」（11.6%・33社）といった男性の働き方改革に関する項目は10%台にとどまった。

■女性の活躍推進のためにやっていること(複数回答)



注：以下、「キャリア開発・育成の充実」(8.8%)、「女性管理職の数値目標を設定」(4.6%)、「キャリアに関するモデルケースを提示」(2.8%)、「企業内託児所の設置やベビーシッターの利用支援」(0.7%)、「その他」(4.6%)、「不回答」(3.2%)

まとめ

広島県の企業の女性管理職（課長相当職以上）の比率（平均）は8.0%となり、前回調査を0.2ポイント上回った。2年連続で上昇し、比較可能な2015年以降で最も高くなった。女性管理職の割合が「30%以上」の企業の割合は、2年連続で増加し過去最高になった。一方、女性管理職の割合が「10%未満（0%を含む）」の企業の割合は75.1%となり、2年ぶりに増加した。

女性管理職の登用が今後、どのように変わるかを尋ねたところ、管理職の割合が「増加する」と回答した企業は前回調査から0.7ポイント低下したものの、32.3%となった。一方、「減少する」と回答した企業は前回調査から0.8ポイント低下し、1割を下回り、わずかながら女性管理職の登用は進む傾向にあることが分かった。また、女性の活躍推進のために行っていることとしては、「性別に関わらず成果で評価」「性別に関わらず配置・配属」「女性の育児・介護休業を取りやすくする」が4割を超えて高かったものの、「男性の育児・介護休業の推進」「男性が家事・育児をしやすい働き方の推進」は10%台にとどまり、男性に対する施策は十分でない結果となった。

政府が目指す「女性管理職の割合30%程度」の達成には、まだまだ多くの課題が残る結果となったが、女性管理職を増やすためには企業側の環境整備のみならず、男女問わず幅広い視点での意識改革を図り、働き方に対する柔軟な考え方をさらに取り入れることが望まれる。

企業からの声

- ・やる気があれば関係ない (輸送用機械製造)
- ・実力主義でいきたい (運輸)
- ・性別問わず、管理職の登用について、能力を見出す眼力がない (建設)
- ・柔軟な勤務形態を受容することが大切である (不動産)
- ・休暇の設定が非常に難しく、どこをもって公平か苦慮している (小売)
- ・積極的に雇用し登用したい (建設)

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 広島支店情報部 担当：土川・松岡
TEL：082-247-5930 FAX：082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。